

横大路だより 評価号

令和8年3月19日

京都市立横大路小学校

～令和7年度 後半学校評価結果を
お知らせします～

学校教育目標
夢を抱き、生き生きと輝く横大路の子

日頃は、本校教育活動へのご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。また、12月実施の学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。Microsoft Formsを活用して、児童・保護者・教職員の3者ともWeb上で実施させていただきました。後半の学校評価についてご報告させていただきます。「そう思う」「だいたいそう思う」をプラス評価として、「あまりそう思わない」「そう思わない」をマイナス評価として捉えています。表の数字は、プラス評価の割合です。また、（ ）は前期の数字です。今回のアンケート分析をもとに、さらに工夫・改善を進めてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

質問（①～⑪は、児童の質問項目を記載しています。）	1～3年	4～6年	保護者	教職員
① 学校に来るのは、楽しいですか。	83% (86%)	92% (89%)	94% (95%)	100% (95%)
② 自分の思いや考えをもって、自分から進んで学習していますか。	90% (88%)	89% (88%)	86% (83%)	73% (88%)
③ 宿題や当番の仕事などを最後までしっかり取り組んでいますか。	94% (89%)	95% (89%)	83% (81%)	94% (83%)
④ 先生や友達の話をしっかり聞き、落ち着いて学習に取り組んでいますか。	71% (91%)	98% (90%)	74% (78%)	60% (76%)
⑤ 周りの人にやさしくできていますか。	86% (90%)	93% (91%)	92% (92%)	80% (88%)
⑥ 自分のことも周りの人のことも大切にしていますか。	86% (93%)	99% (94%)	94% (95%)	86% (88%)
⑦ 進んで読書をしていますか。	74% (71%)	70% (66%)	35% (40%)	60% (71%)
⑧ 気持ちのよい挨拶ができていますか。	80% (81%)	80% (69%)	78% (71%)	76% (83%)
⑨ 学校・学級のきまりや約束を守ることができていますか。	79% (97%)	96% (89%)	87% (86%)	87% (94%)
⑩ 早寝・早起きや学習の準備など自分でできていますか。	69% (81%)	85% (76%)	90% (82%)	60% (88%)
⑪ いろいろな先生に教えてもらうのは、楽しいですか。	93% (94%)	95% (94%)	89% (89%)	86% (82%)
⑫ 学校であったことをおうちの人に話していますか。（児童） ホームページやスグーなどで、学校の取組や子どもたちの様子を見ていますか。（保護者） ホームページやスグーなどで、学校の取組や子どもたちの様子を発信していますか。（教職員）	53% (71%)	62% (55%)	63% (61%)	54% (47%)

自由記述欄より（抜粋）

- ・いつも子どもたちの様子をしっかりとみていただき、ありがとうございます。
- ・楽しく登校できているので、安心しています。
- ・読書習慣への取り組みも助かります。
- ・自主勉強ですが、得意なものに取組がちなので、苦手な事や復習に取り組めるような課題があればいいと思います。
- ・自主勉強ですが、学校で言われたからしている感があります。
- ・言葉遣いがとても悪いので、学校でも注意してほしいです。
- ・感染症が流行り始めたら、スグー配信など早めの対策をしてほしいです。
- ・子どものやる気ができるような取組をしてほしい。

アンケート結果より

Q3 宿題や当番の仕事などを

最後までしっかり取り組んでいますか。

	1～3年	4～6年	保護者	教職員
そう思う	73%	54%	35%	7%
だいたいそう思う	21%	41%	48%	87%
あまりそう思わない	4%	4%	9%	6%
そう思わない	2%	1%	8%	0%

宿題や当番の仕事などを最後までしっかり取り組んでいるかという設問に対し、児童は90%以上ができており、保護者や教職員も80%以上の割合でできていると感じています。

この項目は、教育目標に基づいて掲げた「行動の姿」の「根気強く続ける子」に対する評価です。児童・保護者・教職員のすべてにおいて前半の結果よりも「できている」の割合が上回ったことは、大変うれしいことです。

学校での様子を見ていても、掃除時間が終わるまで細かなところを掃除するなど、子どもたちは学習や当番活動において責任をもち、根気強く続けていると感じています。

この「根気強さ」を今後も伸ばしていきたいと思います。

Q7 進んで読書をしていますか。

	1～3年	4～6年	保護者	教職員
そう思う	47%	25%	14%	7%
だいたいそう思う	27%	45%	21%	53%
あまりそう思わない	8%	25%	41%	40%
そう思わない	18%	5%	24%	0%

今年度、PTA主催の選書会や教職員による読み聞かせなど、子どもたちが本を読みたくなるような環境づくりや働きかけを進めてきました。その成果もあり、2学期末時点での冊数を比べると、昨年度より約1000冊上回っています。子どもたちが、図書館で本を手取る回数が確実に増えている結果だと言えます。

しかし、アンケートの結果では保護者と教職員は進んで読書をしていると感じている割合が前半よりも下回りました。これは、大人の望む「進んで読書をする姿」の質が高まったのではないかと考えられます。

保護者と教職員が目標を高くもち、その姿に近づけるよう学校と家庭で協力して、子どもたちの読書に対する意識を高めていけると幸いです。

学年別図書館の貸出冊数 (R6/R7 (1学期)/R7 (～2学期))	令和6年 (1年間)	令和7年 (1学期)	令和7年 (～2学期)
1年	1756冊	974冊	2029冊
2年	2109冊	645冊	1333冊
3年	1905冊	940冊	1673冊
4年	2835冊	657冊	1358冊
5年	2220冊	683冊	1267冊
6年	785冊	930冊	2123冊
計	計 12145冊	計 5414冊	計 10749冊

目指せ！！

1人

100冊読書！ 1万ページ！！

現在、貸出冊数が100冊を超えている子は9人。1万ページに到達している子は、20人以上います。

Q4 先生や友達の話をしっかり聞き、

落ち着いて学習に取り組んでいますか。

	1～3年	4～6年	保護者	教職員
そう思う	41%	49%	21%	0%
だいたいそう思う	30%	49%	53%	60%
あまりそう思わない	23%	12%	24%	40%
そう思わない	6%	0%	2%	0%

4～6年生の子どもたちは、この設問に対して前半より8%アップの98%の割合でできていると回答していました。話をしっかり聞こうと意識して取り組んできたことが汲み取れます。

しかし、反対に1～3年生の子どもたちは21%ダウン、保護者の方で4%ダウン、教職員で16%ダウンという結果となりました。話の聞き方や学習に向かう姿を児童と教職員で共有できた結果とも考えられます。聞き手を育てることで、話し手が育ちます。この機会を逃さず、発表者の方を向いて聞いたり、友達の発表から自分の考えをつないだりして、話をしっかり聞く力をつけていきたいと思っています。そして、よく考えて学習に取り組む子を育てていきたいと思っています。

教職員で話し合った今後の改善点

☆読書については、いろいろな取組の成果もあり本に触れる機会は確実に増えている。しかし、しっかり読めているかは疑問が残るため、読書の質を上げるため関連図書を教室に並べたり、読書ノートにきちんと記録する習慣をつけたりする。

☆学校・学級のきまりや約束を守ることについては、低学年の子たちも何がいけないのかを理解し始めたと思われる。年度初めからきまりを見える化し、全校で共有・広めていく。

☆ある程度落ち着いて学習に取り組めるようになると「自分で」と手を放したくなるが、子ども自身に任せながらも、ひとりひとりの子をしっかりと見て、自己肯定感を上げるはげましの声かけを学校と家庭とで行っていくことが必要である。

学校運営協議会理事会でのご意見

☆学校の雰囲気がとてもいい。運動会を見ていても、その雰囲気の良さが伝わってきた。ぜひこの雰囲気を中学校へつないでほしい。

☆子どもが図書館で過ごす姿を見て感銘を受けた。図書館も子どもが読みたくなるような本が増えていて、学校での取組がとてもいいのだと思う。

☆挨拶が自分からしっかりできるようになったと感じる。ただ、参観などを見ていると発表の声が小さいように思う。適切な声の大きさでしっかり話せるといいと思う。